

56・BSA-500JD-125TH シリーズ

警告ラベル

1 注意 横方向へのけん引は行なわないこと。必ずまっすぐにけん引すること。 176773	2 注意 ●デフロックを入れる時は必ずハンドルを直進状態にすること。 ●デフロックを入れたまま旋回しないこと。 176775	3 警告 この機械での一般道路走行はできません。トラック等に搭載して運搬すること。 176775	4 注意 ●走行前には駐車ブレーキを解除すること。 ●駐車時には、必ず駐車ブレーキを掛けること。 176829
5 注意 高温注意 さわると火傷をすることがあります。 177611	6 警告 排気ガスは、人体に有害です。室内や換気の悪い所で運転しないこと。 177611	7 注意 火気厳禁 軽油を使用すること。補給の際は必ずエンジンを停止すること。	8 注意 ●ブーム操作は回りに人がいないことを確かめてから行うこと。 ●ブーム操作は運転席から行うこと。 982596
9 警告 バッテリーが破裂（爆発）する恐れがあるので、バッテリー液量が不足した状態での使用・充電はしないこと。 注意 バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。 P/0881940	10 注意 安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機械の使い方を覚えてから使用すること。 点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。	11 警告 ・飲料水源及び生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対行わないこと。 ・散布計画を立て、薬剤は余らないようにすること。 注意 薬剤の取扱い注意 使用する薬剤の取扱説明書をよく読んで正しく使用すること。	12 注意 指を切傷するなどでファン、ベルトに触れないこと。
13 注意 1. 最大積載量（薬剤タンク満水と付属品搭載）以上は積まないこと。 2. 乗車定員は1名です。2名以上は乗車しないこと。 3. 高速走行時（副変速H）急旋回は行わないこと。 4. 走行時およびほ場への進入時の整備を行うこと。 5. 作業時および傾斜地走行時の変速位置は、低速側（副変速L）とすること。 6. 降坂時は必ずエンジンブレーキを併用すること。 7. 運転席から離れる時は、必ずエンジンを停止しキーを抜くこと。 8. 駐車時は必ず駐車ブレーキとタイヤ歯止めを併用すること。 9. 危険を感じた時は、作業を中止すること。 176770	14 警告 服装は、体に合ったものを着用して下さい。保護衣・保護マスク・保護メガネ・ゴム手袋・作業靴（長靴）等を用意し、安全な服装で作業すること。 トラックへの積み・降ろし時は次のことを必ず守ること。 1. 平坦地で助手の立金誘導のもとで行うこと。 2. 本機の周囲に人を近づけないこと。 3. アユミ板は十分な強度と長さ、幅厚のあるすべり止め付きを使用。 4. アユミ板の傾斜角度は、15度以下のこと。 5. 薬剤タンク空にて、低速で積み・降ろしを行うこと。 6. 積み込んだら、エンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、指定の場所にロープをかけ本機を固定する。 ほ場への出入りには、次のことを必ず守ること。 1. ほ場への出入りは低速で、傾斜に対し直角に進入すること。 2. 斜め進入は、転倒の危険があるため絶対に行わないこと。 3. ほ場への進入傾斜角度は15度以内とし、軟弱な場合は、小石やコンクリート等で地盤を固め進入路を整備すること。	20 注意 左右両方のブームを開いたとき以外は、不意にブームが動かないように水平制御装置がロックされていることを必ず確認してください。 P/N.866591	
15 注意 点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。作業時はカバーを必ず取り付けること。 183687	16 注意 運転中は手や物を近づけないことはさまれる危険があります。	18 注意 転落する恐れがあるので、この上に乗らないこと。 P/N.866590	17 注意 ブレーキペダルを踏み込んで離す時は、必ずHSTレバーを「N」位置にしてください。急発進して危険です。